

第42回 工業高校建築教育研修会

<主催> (社) 日本建築学会 建築教育委員会 工高教育 WG (旧: 建築技術・技能教育 WG)

<後援> (社) 全国工業高等学校長協会

主 旨

- 1 工業高等学校等で建築教育に携わる教員が、最新の建築に関する研究成果や高度な技術・手法にふれることにより、自己を啓発するとともに、今後の教育活動上の有意義な資料となるようにする。
- 2 今日の学校現場における課題や問題点等について意見交換を行い、建築教育に係わる解決策や改善策を見出す契機とする。
- 3 工業高等学校の生徒の進路先である大学・専修学校をはじめ、企業の関係者との交流を図り、建築教育の継続等について情報交換を行う場とする。

日 時 7月26日(火) 13:00~16:30
7月27日(水) 9:00~16:00

会 場 建築会館ホール及び東京中央郵便局

プログラム

■7月26日(火) 13:00~16:30

- 12:30~ 受付開始
13:00~13:10 開会挨拶・講師紹介
13:10~14:30 研修会Ⅰ 「東京スカイツリーの建設」
講師 高木 浩志 氏
(株)大林組 建築本部 プロポーザル部 プロポーザル第一課 課長
14:30~14:40 質疑応答・休憩
14:40~16:00 研修会Ⅱ 「木造建築を見直す」
講師 坂本 功 氏 (東京大学名誉教授)
16:00~16:30 質疑応答・諸連絡

■7月27日(水) 9:00~16:00

- 9:00~ 9:05 講師紹介
9:05~10:30 研修会Ⅲ 「東京駅丸の内駅舎／保存と復原のデザイン」
講師 田原 幸夫 氏
ジェイナル東日本建築設計事務所 丸の内プロジェクト室 室長
10:30~10:45 休 憩
10:45~11:30 研修会Ⅳ 「専門高校の教育の現状と展望について」(進行: 工高教育 WG)
(昼食・移動)
13:30~16:00 研修見学会 「東京中央郵便局」 大成建設(株)

※詳細が決定次第、日本建築学会ホームページの催し物ページに掲載します

定 員 50名(申し込み先着順)
参 加 費 会 員 : 5,000 円 (資料代込) 会員外 : 6,000 円 (資料代込)
学 生 : 3,000 円 (資料代込)

申 込 方 法 「氏名、所属校名・住所・電話」を明記の上、参加費と参加券返送用封筒(80円切手貼付、宛名記入)を添え、現金書留「厳守」にてお申し込みください。折り返し参加券及び領収書をお送りします。

申 込 締 切 7月15日(金)
申 込 ・ 問 合 先 (社) 日本建築学会事務局 研究事業グループ 浜田

〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20

TEL 03-3456-2057 FAX 03-3456-2058

E-mail : hamada@aij.or.jp